

日和田公民館だより

第159号

発行 日和田公民館長 井上まゆみ

発行日 令和3年12月16日

電話 958-2352

昨年に引き続きコロナ禍の1年が終わろうとしています。公民館は8月末から9月半ばまでの貸館停止や主催事業の延期や変更、共催事業の中止など落ち着かない年でした。しかし、様々な制限の中、公民館活動を継続するための新たな方法を模索し実践する状況において、公民館利用者の皆様のご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。来年こそ、コロナが収束し通常の生活に戻れますように！！ 職員一同

公民館主催事業

主催：日和田郷土史会・市老連日和田方部会・日和田公民館

共催：青少年健全育成日和田地区協議会

日和田キッズスクール

日和田郷土カルタ大会

賞品やお持ち帰りのおもちもあります♪

いつ 1月15日(土) 9:45集合 10:00~12:00 どこで 日和田公民館

対象・定員 日和田町の小学生 定員30名 参加費 1人200円(保険代含)

持ち物 マスク、飲み物、うわばき

申込み 1月7日(金)までに参加費を添えて公民館にお申込みください。

※12月29日~1月3日は休館日のため職員はおりません。定員になり次第締め切りますので、公民館にご確認の上お越しく下さい。詳しくは後日配布するチラシをご覧ください。

日和田公民館 ☎ 958-2352



青少年健全育成協議会

少年の主張作文優秀作品が決定する！

作品名	学校名	学年	氏名
「守ろう みんなの命」	日和田小学校	6年	遠藤 季果
よりよい日和田小学校にするために	日和田小学校	6年	八幡 萌乃
明るい挨拶と元気な返事	日和田中学校	2年	橋本 陽乃

今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため地区発表会は中止となりましたが、作文募集は実施いたしました。審査の結果、上記作品を郡山市で行われます「少年の主張」コンクールに推薦いたします。ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。

公民館事業報告

11/27

日和田キッズスクール 「親子ふれあいクッキング」

日本食糧新聞社主催の出張型料理講習会を日和田公民館で行いました。協賛企業は日本即席食品工業協会と兵庫県手延べ素麺協同組合です。インスタントラーメンや素麺を使ったアレンジメニューを親子で楽しく作りました。



12/3

リフレッシュ学級 「女性の健康について」

坪井病院婦人科部長の坂本且一先生から女性の年代別の病気について、多くの資料を基に説明していただきました。コロナ禍により病院受診（検診）が減少しているそうです。「女性の健康は家族の健康」家庭での女性の役割の大切さを改めて実感しました。穏やかな語り口で分かりやすく丁寧にお話をいただきました。



12/5

人形浄瑠璃体験ワークショップ ～発表会に向けて～

コロナ禍が落ち着いて、やっと直接ご指導いただきました。3月の発表会に向けて頑張っています。



12/6

ひわだ塾 「正月の寄せ植え」

福島植物園社長の松浦様に松竹梅の寄せ植えをご指導いただきました。配置のバランスに気を配り自分だけの作品が完成しました。さすがに男性は手際が良く、女性の参加者を手伝ってくれていました。管理の仕方もお聞きしたので、お正月に紅梅の花を見ることができそうです。



お知らせ

1月の行事予定

- 1～3日 年始のお休み
(公民館と図書館はお休みです)
- 10日 成人の日
(図書館はお休みです)
- 15日 日和田郷土カルタ大会
- 16日 休館日
(公民館と図書館はお休みです)

ほっとタイム 現在、世界の5歳未満の死亡原因の45%は低栄養に起因しているそうです。様々な国際協力機関が、従来の主食に偏った方法ではなく、栄養のバランスが取れた安価な食べ物の生産を促進している中に「昆虫」があります。因みにココロギのたんぱく質は牛や豚、鶏と比べても遜色ないとのこと。日本もイナゴを食べますよね。低栄養だけでなく過栄養（肥満）の問題も。また、世界における1年間に捨てられる食料13億トン中、日本は612万トンだそうです。「食」を大切に考えようと思います。健康で長生きするように、来年こそやせるぞお！！毎年思っているのですが？